

賛同をいただいている皆様へ

## 「2020原発のない福島を！県民大集会」の中止について

東京電力福島第一原発事故から9年が経過しようとしています。皆様の賛同を受けて継続してきた「原発のない福島を！県民大集会」の運動も9回目を迎えました。

私たちは、この運動を継続して行い、昨年、東京電力に、福島第二原発の廃炉を正式に決定させることができました。福島からの脱原発運動は、大きな一歩を踏み出すことができたと同時に、私たちの運動も新たな段階に入りました。福島のすべての原発が廃炉となったとはいえ、廃炉完了までには、まだまだ長い年月を要し、幾多の困難な作業もあります。

第一原発の事故収束もまだまだという状況の中で、トリチウム等を含む汚染水の海洋放出問題が、緊急の課題として出ています。もし、海洋放出が行われるようなことになれば、福島の地に暮らす私たちは、再び大きな被害を受けることになります。生活再建、ふるさとの復興、風評被害からの脱却に向けて取り組んできたこれまでの努力が、振り出しに戻ってしまいます。

私たちは、こういった福島の現状と課題を発信していこうと、2020年3月14日(土)に、福島市「とうほう・みんなの文化センター」において「2020 原発のない福島を！県民大集会」を開催する準備を進めてきました。しかし、現在、新型コロナウイルスの感染が拡大する状況の中、県民大集会実行委員会で、参加者の健康と安全を最優先に考え、集会を中止することを決断いたしました。

集会は中止とさせていただきますが、「2020 原発のない福島を！県民大集会」の運動は継続いたします。集会を予定していた3月14日を中心に、福島からの発信を、ホームページ上に掲載するなど、福島からの発信をしていきます。

また、当面する喫緊の課題として、「トリチウム汚染水の海洋放出に反対する署名」(仮称)運動の取り組み準備を進めています。署名実施の体制が整い次第、署名協力のお願いをさせていただきたいと思っております。

すでに、私たちの運動に賛同いただき、多くの賛同金をいただいております。この賛同金につきましては、これまでの準備及び集会中止に関わる費用、発信のための費用等に使用させていただきたいと思っております。賛同金を納入いただいている団体、個人の皆様には、ご理解をさせていただきたいと思っております。

今後も、二度と福島の悲劇を繰り返さないよう、そして、福島を忘れないよう訴え、福島の実相を発信していきます。皆様のご支援とご賛同をお願いします。

2020年2月24日

2020 原発のない福島を！県民大集会  
実行委員会 実行委員長 角田 政志